

令和4年度 京都市立柘野小学校グランドデザイン

めざす学校像

- ・子どもが通いたい
- ・保護者が通わせたい
- ・子どもの居場所があり、よさが発揮できる
- ・教職員の一人一人のよさを生かせる

〈教育理念〉子どもを中心に据え、学校・保護者・地域が一体となり、すべての子どもが安心して学ぶことができる

めざす教職員像

- ・自ら学び続ける
- ・豊かな人間性がある
- ・協調性がある
- ・率先垂範
- ・信頼される
- ・凡事徹底

学校教育目標

自ら学び、考え、心豊かに、未来を拓く子どもの育成

めざす子ども像

自らすすんで行動できる子

よく考え、判断できる子

人、もの、時間を大切に子

最後まであきらめずにやりとげる子

育成したい資質・能力・・・自己管理能力，人間関係形成力，課題解決力

重点指導方針

「確かな学力」の育成

- ・学びの集団づくり
- ・基礎基本に関わる知識技能の習得
- ・主体的・対話的で深い学び
- ・子どもの特性に応じたきめ細かな支援

「豊かな心」の育成

- ・「考え、議論する」道徳科授業の推進
- ・創造性と豊かな情操を培う
- ・規範意識の高揚
- ・多様性を理解する教育の推進
- ・支え合い高め合う集団づくり

「健やかな体」の育成

- ・運動能力及び体力の向上
- ・新しい生活様式を踏まえた心身の健康の保持増進
- ・自己管理能力の向上
- ・危機管理意識の高揚
- ・食に関する教育の推進

「継続と徹底」

学力向上の取組

- ・「わかる」「できる」授業の実践
- ・支持的風土に支えられた学級・学年集団づくり
- ・「全国学力・学習状況調査」「ジョイント・プレジョイントプログラム」の活用
- ・「生徒指導の三機能」を位置づけた授業の実践
- ・GIGAスクール構想の下、ICTを活用した授業改善・デジタルドリル等を有効に活用した個別最適な学びの実現
- ・学校図書館の活用と読書活動の充実
- ・家庭学習の定着

重点取組

生徒指導の充実

- ・「生徒指導の三機能」を発揮し、自己指導能力の育成・いじめ、不登校の未然防止
- ・あいさつ、学習規律の徹底
- ・問題行動の早期発見、対応

「チーム学校」

人権教育の取組の推進

- ・子どもの命を守る
- ・一人一人の人権が尊重され、居場所のある、つながりのある集団づくり
- ・自己肯定感を高める取組

道徳教育の充実

- ・道徳科の授業の工夫、改善
- ・道徳科を軸としたカリマネの推進
- ・豊かな人間性を育み、共に学び合い、支え合い、心を耕す

総合育成支援教育の充実

- ・授業、学校全体のユニバーサルデザイン化
- ・指導支援の充実
- ・支援教育の理解と認識を図る
- ・家庭、地域、関係機関との連携

英語教育の充実

- ・デジタル教科書の有効活用
- ・Can-Do リストの作成と活用
- ・評価のあり方の研究

生き方探究教育の推進

- ・生き方探究パスポートを活用し、系統的な教育の連続性
- ・「生徒指導の三機能」と関連付け
- ・個に応じたキャリア発達の支援

健康安全教育の充実

- ・健康的な生活習慣の確立と食に関する指導の充実
- ・体力、運動能力の向上
- ・安全確保に関わる環境整備と安全教育の充実

地域に根ざした教育活動を展開し、地域に信頼され、地域とともに歩む学校

・地域の人材活用や人材発掘

・児童の体験活動の充実

協働的な連携